

コロナ禍に光を見出す 将来の健全財政を維持

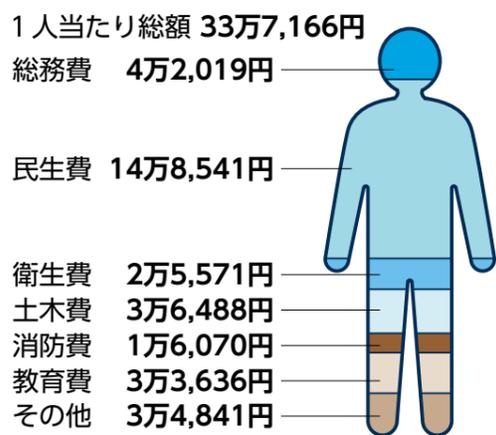
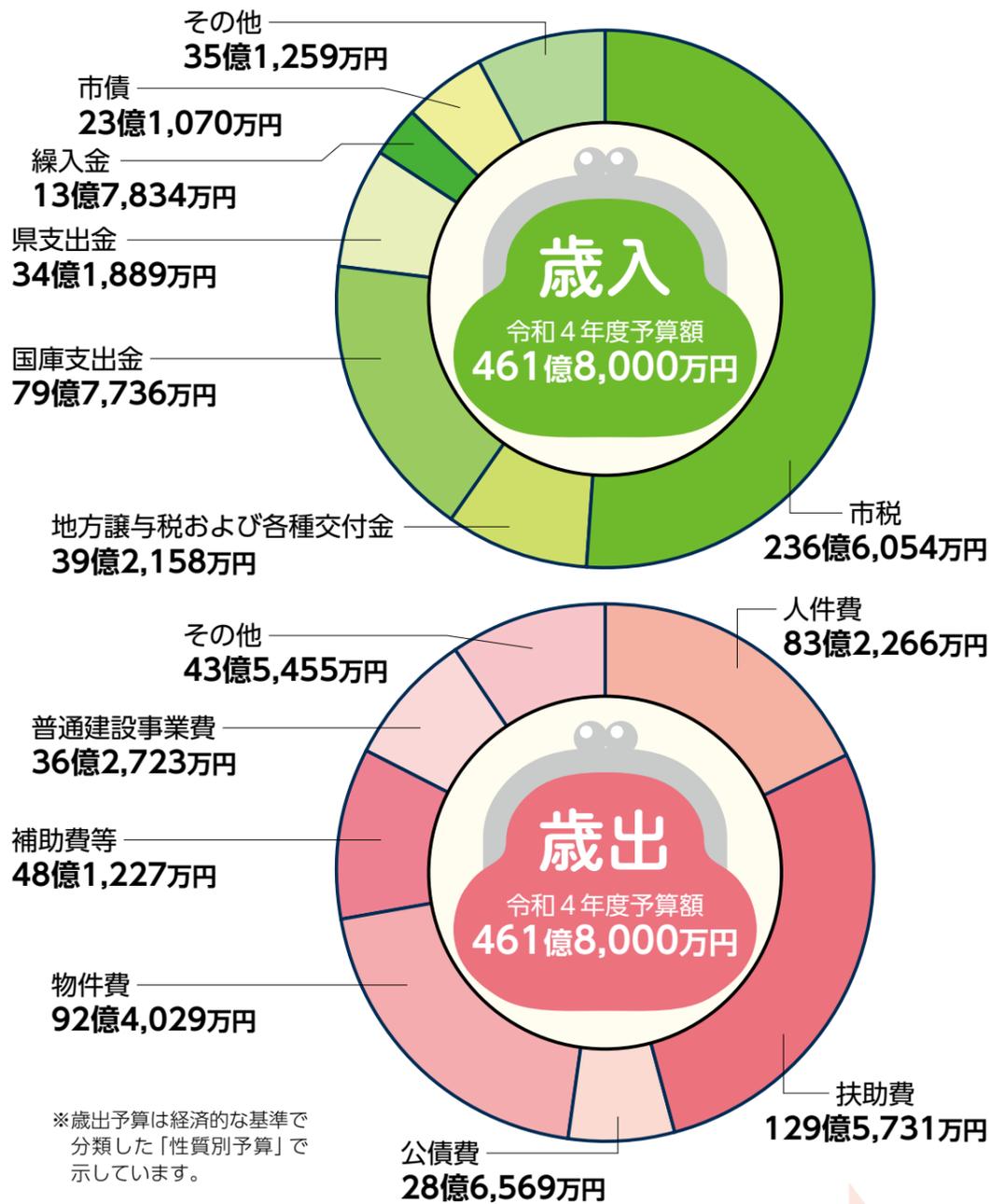
問企画財政課 ☎(235)8453



新型コロナウイルス感染症が収束しない状況下でも、市民の皆さんが安心できる暮らしを守るためには事業を見極め、機を逸することなく施策を進めていく必要があります。令和4年度の予算編成のテーマは、「コロナ禍に光を見出す 将来の健全財政を維持」です。ウィズコロナ、ポストコロナ時代の到来を見据えて、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図り、未来へつながる事業を推進します。また、昨年度に中止を余儀なくされた市制施行50周年のイベントは「市制施行50周年記念プラス1事業」として実施します。

一般会計予算の内訳

一般会計予算額は前年度と比較し、9億5500万円、2.1割増の461億8000万円となりました。歳入は個人市民税・法人市民税・固定資産税の全てが前年度より増加し、歳出は海老名駅周辺のイルミネーション事業リニューアルによる商工費、人口増加に伴う消防需要の増加に備えた高規格救急車などの購入による消防費の増加が特徴です。



市民1人当たりの予算の
使い道(目的別経費)

※歳出予算を行政目的で分類し、住民基本台帳の令和4年1月1日現在の人口136,965人で算出しています。

用語説明

- 「人件費」…市長や市職員の給与、議員報酬など
- 「扶助費」…障がい者や高齢者への支援、生活保護費など
- 「公債費」…市の借金である市債の返済に充てる経費
- 「物件費」…消耗品、業務委託料など
- 「補助費等」…各種団体への補助金など
- 「普通建設事業費」…道路などの整備や建物の建設に関する経費

会計名	令和4年度当初予算額	対前年度伸率
一般会計	461億8,000万0,000円	2.1%
特別会計	232億4,686万1,000円	4.8%
国民健康保険事業	122億1,282万1,000円	4.0%
介護保険事業	89億3,106万2,000円	5.3%
後期高齢者医療事業	21億 297万8,000円	6.9%
企業会計	46億1,351万6,000円	△1.0%
公共下水道事業	46億1,351万6,000円	△1.0%
令和4年度予算総額	740億4,037万7,000円	2.7%

一般会計に特別会計と企業会計を加えた予算総額は約740億4000万円です。2年ぶりに増加し過去最大となりました。

令和4年度予算額